

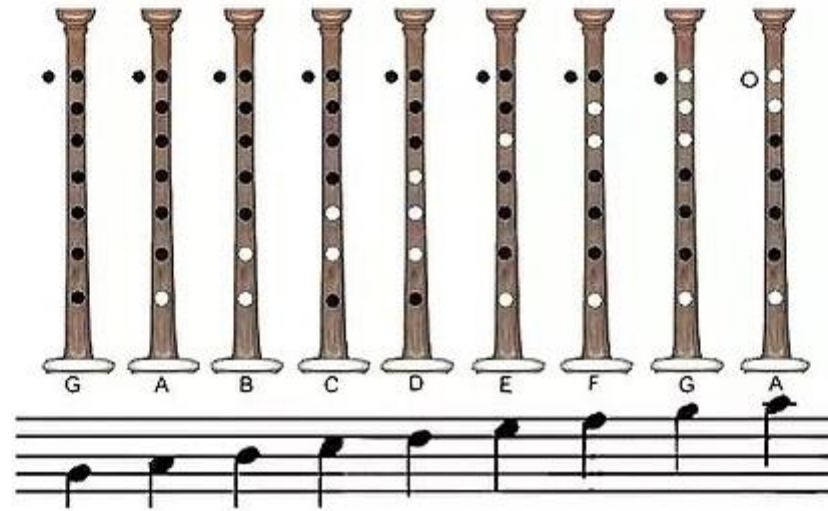
バグパイプの運指

バグパイプの練習は、まずプラクティス・チャンター（練習用チャンター）を使って始めます。

バグパイプの演奏中は楽譜を見ることはできませんので、プラクティス・チャンターで曲を覚える必要があります。

原則、LowG（LG）からHiA（HA）まで、9つの音階を奏でます。これは、バグパイプ本体も同じです。

指穴を十分に塞がないと、きれいな音が出ませんので、ご注意ください。



運指のコツ

指を伸ばし、穴を指先ではなく、第一関節から第二関節の辺りで押さえるといいです。

運指はリコーダーに似ていてシンプルですので、単独で練習できると思います。

装飾音まで入れることを目指す場合、教則本で学ぶか、経験者に教わることをお勧めします。